

■仲間と結婚■

ほぼ週刊【松村拓也のメールマガジン】第 365 号

こんにちは、松村拓也です。

E-Mail と Facebook で松村拓也の活動についてほぼ毎週お届けしています。

ご意見、ご質問大歓迎です。

オンラインの議論をご希望の方は、気軽に返信ください。

.....

365 目次

- 1. トピックス：いづみプロジェクトへのお誘い
- 2. ブログより：仲間と結婚
- 3. 今週のお誘い+今後の予定
- 4. 地主の学校・販売中
- 5. アクセスポイント：問い合わせ先
- 6. このメルマガについて

.....

1. トピックス：いづみ tea&bar × Local Lunch #01\_鹿沼編

いづみプロジェクトとは、建築家・山本理顕氏の自宅&代表作の GAZEBO ビルを活用して、地域経済コミュニティ（地域社会圏）を生み出すチャレンジです。

ローカルリパブリックアワードを主催してきた「一般社団法人地域社会圏研究所」という法人に対し、「地域社会圏に関する研究だけでなく自らモデル事業に取り組むべき」とご提案したことがきっかけで、事務局長を拝命し、2019 年秋にこのプロジェクトを立ち上げました。

現在もまだ、出口の見えないコロナ禍ですが、だからこそ土日でも店を開き、地域ニーズの掘り起こしを開始したことはすでにお知らせしたとおりです。

ということで、早速今週土曜日のイベントのお知らせです。

.

【いづみ tea&bar × Local Lunch #01\_鹿沼編】

いづみ tea&bar が週末限定でオープンする、ローカルランチシリーズ。

第 1 回目は（北関東の地域移住先としていま人気の）栃木県鹿沼市です。

鹿沼の食材をつかった料理をご用意しつつ、当日は鹿沼の地域コミュニティの新拠点「kanuma commons」から株式会社 dannavision そして建築家グループ・建築設計室わたなべも出張参加。

鹿沼のことはもちろん、地域移住してみたい、小商い開業してみたい、などなど、ローカルに対する疑問質問にも答えます！

日時 2022.4.23（土） 12-15 時

場所 いづみ tea&bar 神奈川県横浜市神奈川区泉町 15-5 GAZEBO1F

dannavision <https://dannavision.jp/>

kanuma commons <https://www.instagram.com/kanumacommons/>

ローカルリパブリックアワードについてはこちらから

<https://localrepublic.jp/>

.....

## 2. ブログより：仲間と結婚

僕は、様々なことに興味を持ち、口を出し、首を突っ込み、参加している。

それらを一言で言うなら、「多様なコミュニティを作ること」にまとめられそうだ。

我々にとって一番大切な継続とは、終わらないことであり、すなわち死なないこと。

必ず死ぬ人間が、これまで生きてこられたのは、単に繁殖を繰り返しただけでなく、何かを共有する仲間が集まって暮らしてきたからに違いない。

恐らく、そのもっとも基本的な組織が繁殖の単位でもある家族だろう。

そして、隣接する家族同士が共同する地縁コミュニティが、やがて地域社会を形成した。

だがすでに、この構造の基礎となる家族は崩壊し、地縁コミュニティは消滅しつつある。

そこで僕は、家族というコミュニティを血縁の縛りから解放し、親しい他人（仲間）を交えることで、「コミュニティの多様化」に取り組んでいる。

・

僕はこれまで、この話に対する反論をほとんど聞いたことが無いのだが、多くの場合「性善説に基づいている」と言われてしまい、話はそこで終わってしまう。

簡単に言えば、仲間の中にひとりでも悪人や裏切り者が居たら成り立たない話という意味だろう。

確かにその通りかもしれない、いやむしろ、その通りだと僕も思う。

だが、だからと言って「やめておこう」となる訳でなく、多くの場合「やってみよう」ということになる。

僕も気を取り直し、「では次に、仲間と何を分かち合いたいのか、考えてみよう」と次の話に進んでいく。

でも本当は、さっきの言葉は突き刺さったままで、胸はいつまでも疼（うず）いている。

本当に「性善説」などの前提が必要なんだろうか。

・

性と言う字は、「生まれ持った心」を表すという。

性善説は、「人は本質的に善なので、放置しても悪にならない」という楽観論と受け取られがちだが、「人は善に生まれても放置すると悪になってしまうので、それを防ぐ教えが必要だ」と、孟子や朱子は説いているらしい。

これはまさしく正反対の意味を成す解釈と言えるので、こうした議論を、僕は絶対に放置できない。

だが、僕の疼きはこの問題ではない気がする。

むしろ、本当に「善」が必要なのか、悪を受け入れてはいけないのだろうかという疑問だ。

確かに、積極的に悪人を受け入れる家族などあるとは思えないが、全ての悪人は家族に属しているのだから、悪人を含む家族は存在する。

つまり、家族には「受け入れ」という仕組みが無いのではないだろうか。

・

考えてみれば、家族が他人を受け入れるのは結婚による配偶者だけで、残りはすべて母親から生まれる子供だけ。

同性婚はもちろんのこと、夫婦の別姓までがこれほど重要視されるのは、結婚こそが家族というコミュニティ

への唯一の参加方法だからなのだ。

だとすると、結婚相手を選ぶとき、果たして私たちは「善い人」を選ぶのだろうか。

少なくとも僕は、今のカミさんの「善悪」など、考えたことなどない。

好きだから、そして一生仲良くしたい「仲間」だと思ったから結婚したし、今でもそれは変わらない。

いや、正直に言えば、時々いやしばしば嫌いになるし、腹も立つし、憎い時もあるが、できるだけ早めに仲直りして、仲良くしたいと願っている。

・

一方で、配偶者以外の家族はすべてが血縁者なので、善悪どころか、好き嫌いも選ぶことができない。

大切な家族は生まれ、死んでいくが、自分で決めることができるのは結婚記念日だけで、誕生日も命日も選ぶことはできない。

こんな強制的に与えられ、逃げられない関係が果たして仲間と言えるのだろうか。

むしろ、そのしがらみから抜け出して、解放されたいと願う方がずっと自然なことだろう。

さらに言えば、子どもたちに思いを託したり、何かを承継することは親の願いに過ぎず、これに従わない子を「悪」とは思えない。

僕の言う「仲間」とは「親子」でなく、自発的な好きや賛同に基づく緩やかな「夫婦」なのかもしれない。

・

ここまで書き進めたところで、僕は「ふうう」と息を吐いた。

誰もが使う「性善説」という言葉の武器が、僕には通用しないことが分かったからだ。

その上今日は、仲間が「緩やかな夫婦」であり、コミュニティへの受け入れが「緩やかな結婚」であることにまで気づいてしまった。

そして、このことを誰と話すのか、今から楽しみだ。

<https://nanoni.co.jp/20220418-2/>

.....

### 3. 今週のお誘い+今後の予定

【凡例】◎：申込優先、○：申込必要、×：一般参加不可、下記以外の時間はすべて応相談

#### ■今週の予定

(火) 04/19 なのに (飯能) 作業日

交流○：07-12時 名栗の森案内 (飯能)

(水) 04/20 なのに (自宅) 作業日

会議○：17-18時 東京湾 MTG (zoom)

(木) 04/21 なのに (各所) 作業日

交流◎：10-14時 笑恵館なるほどデイ (笑恵館)

会議○：14-16時 一宮庵クラブ運営会議 (成城)

交流○：18-20時 笑恵館完全持ち寄り食事会 (笑恵館)

(金) 04/22 なのに (自宅) 作業日

(土) 04/23 なのに (各所) 作業日

交流◎：09-12時 よろず相談会 (笑恵館)

交流○：14-15時 鹿沼 W さん (いづみ)

(日) 04/24 いづみ (横浜) 作業日

交流◎ : 09-18 時 いづみ tea&bar、PJT 説明会 (いづみ)

(月) 04/25 なのに (自宅) 作業日

会議○ : 22-23 時 八島花文化財団準備室 MTG (zoom)

#### ■定例の予定

月曜 22-23 時 ○八島花文化財団準備室 MTG (zoom)

火曜・第 2,4 20-21 時 ○LR 経営会議 (zoom)

水曜・第 2 08-10 時 ×AR チーム MTG (zoom)

木曜・第 2 15-16 時 ×かなこ PJT (zoom)

17-19 時 ◎笑恵館クラブ運営会議 (笑恵館)

19-20 時 ○OforW 経営運営会議 (zoom)

第 3 13-18 時 ◎笑恵館なるほどデイ (笑恵館)

18-20 時 ○笑恵館完全持ち寄り食事会 (笑恵館)

20-21 時 ○一宮庵クラブ運営会議 (成城)

第 4 17-19 時 ◎笑恵館クラブ運営会議 (笑恵館)

金曜・第 2 19-20 時 ◎カプラー起業交流会 (zoom)

土曜・毎週 09-17 時 ◎よろず相談会 (笑恵館)

第 1 21-22 時 ×喜多見共和国 MTG (zoom)

第 2 12-14 時 ×RYUSEN PJT (zoom)

日曜・毎週 09-17 時 ◎いづみ PJT オープンデイ、説明会 (反町)

第 1 10-11 時 ×100smile 会議 (zoom)

第 4 10-14 時 ○名栗の森オーナーシップクラブ月例会 (飯能)

#### ■今後の予定

04/27 調査○ : みんなの裏山 PJT (横須賀)

05/05 交流○ : 星の谷 PJT 現地 MTG (筑西)

05/06 交流○ : 地主の学校ゼミ (zoom)

05/21 交流○ : みんなの裏山 下草刈り・土地整備 (浦賀)

05/31 会議× : 理知の杜評議員会 (zoom)

06/19 会議× : 13-16 時 チャレンジアシスト P1 次審査会 (zoom)

07/10 交流○ : 13-16 時 チャレンジアシスト P 公開審査会 (zoom?)

松村の予定はこちらで随時公開しています。

<http://nanoni.co.jp/schedule>

.....

4. 地主の学校・販売中

拙著【地主の学校】はこちら

<https://www.bungeisha.co.jp/bookinfo/detail/978-4-286-23339-0.jsp>

セミナー、読書会など気軽にご相談ください。

.....

## 5. アクセスポイント

松村拓也

メール [takuya@nanoni.co.jp](mailto:takuya@nanoni.co.jp)

携帯 090-9830-3669

自宅：株式会社なのに（取締役・平社員）

〒226-0016 神奈川県横浜市緑区霧が丘 3-15-1

<http://nanoni.co.jp/>

職場：一般社団法人日本土地資源協会（代表理事）

<http://land-resource.org/>

〒157-0073 東京都世田谷区砧 6-27-19 笑恵館

<http://shokeikan.com/>

主な所属団体：

特手非営利活動法人 HOME-FOR-ALL（事務局長）

<http://www.home-for-all.org/>

一般社団法人地域社会圏研究所（事務局長）

<https://localrepublic.jp/>

ユナイテッドスクールオブ東京（顧問）

<https://www.united-school.jp/>

.....

## 6. このメルマガについて

松村拓也とご縁のあった方に、日々の活動やブログ記事の抜粋などの情報をほぼ毎週お届けします。

参加希望、ご意見、ご質問など、何でもこのメールに返信してください。

バックナンバーはこちら

<http://nanoni.co.jp/magazine/>

メール配信をご希望の方はこちら

<http://eepurl.com/dHjgFX>

フェイスブックグループはこちら

<https://www.facebook.com/groups/atamanonaka>

まぐまぐ版はこちら

<http://www.mag2.com/m/0001693746>